

児童・生徒質問紙調査から

児童・生徒質問紙調査の回答から、本市の子供たちは思いやりがあり、人との関わりを大切にしていることがうかがえます。さらに子供たちが自分のよさに気付けるように、認め、励ましていきましょう。

◆人の役に立つ
人間になりたい
小6 96.2%
中3 94.1%

◆人が困っていたら
進んで助ける
小6 90.9%
中3 84.1%

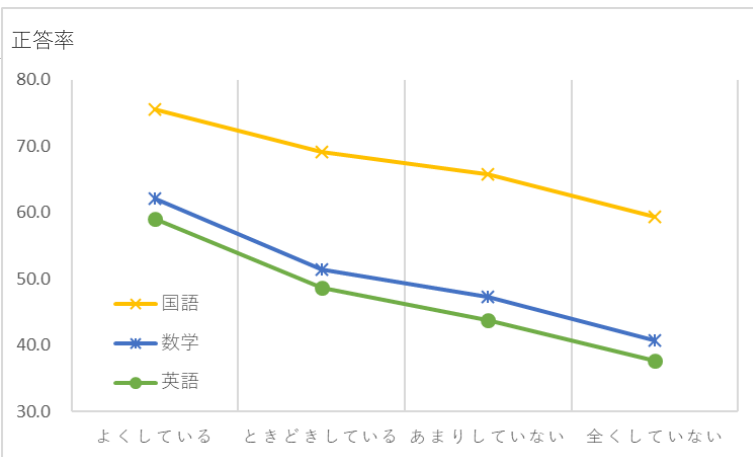
◆自分にはよいところがある
小6 82.2%
中3 75.5%



「教科に関する調査」×「児童・生徒質問紙調査」から

児童・生徒質問紙調査の回答と、平均正答率の関係を調べると、主体的に学習に取り組んでいる児童生徒は、平均正答率が高い傾向にあることがわかりました。

「家で自分で計画を立てて勉強しているか」の回答と平均正答率

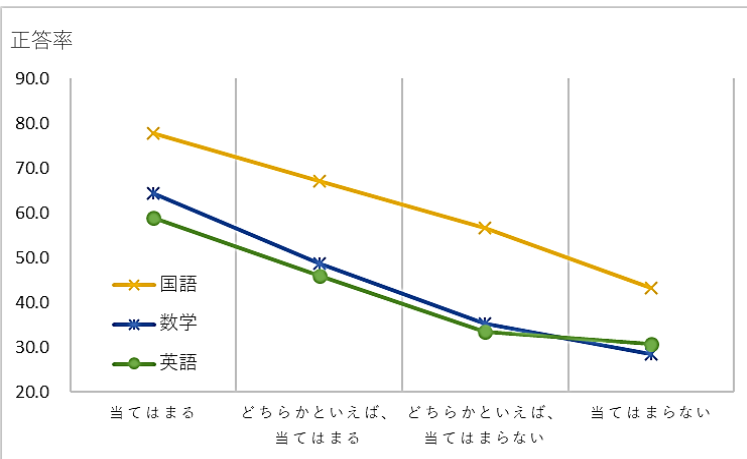


主体的に学習に取り組むことの一つに、自分で計画を立てて勉強することが考えられますね。

予習や復習、授業で疑問に思ったことを調べるなど、時間や内容を自分で決めて学べると良いですね。



「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の回答と平均正答率



「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」に肯定的に答えている人は、正答率が高いようです。

生活の中でも、身の回りの物事に興味関心をもち、自分から関わることを大切にしたいですね。

左の二つ以外にも、下のような項目と正答率に関連が見られました。

自分と違う意見について考えるのは楽しい。

学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめている。

自分の考えが上手く伝わるよう、話の組み立てなどを工夫している。

保護者の皆さまの働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。お子さんが学校で学んでいることについて、ご家庭でもぜひ話題にしてみてください。